

公表:令和5年3月3日

事業所名 児童デイサービスまなべる

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6				
	② 職員の配置数は適切であるか	5	1			
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	3			・対象児童が通所していないが児童の動線を考えた工夫をしていきたい。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	1		・各業務に対して、職員がPDCAサイクルを意識しながら取り組むように推進している。	
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1			
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	3			
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		6			・外部評価の立ち上げに向けて検討し、よりよい運営に努めていく。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	2		・職能向上の研修と自己のスキルアップの研修を行っている。	
適切な 支援の 提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	2		・送迎時や連絡帳の保護者欄の意見を把握し、個々の支援に生かしている。	
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	2			
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1		・個々の児童が意欲的に取り組めるようにプログラムを複数で作成している。	
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1			・年間の活動プログラムを作成し、様々な領域から児童の成長を促す。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	3			
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1		・個別と集団プログラムを立案し、楽しさと達成感、成就感を児童が持てるように考えている。	
⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	2			・作成している個々の実践を記録化し、互いに共有して支援していく。	

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	2	1		
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	1		・支援した内容について記録化し、職員・保護者間で共有できるようにしている。	
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	2			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	3	3			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2	4			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	1		・送迎時等、短時間でも担任やその他職員と課題や成果について話し合っている。	・コロナ禍の為、実施できずにいた学級担任との懇談の時間を設定し、情報の共有を目指す。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		6			
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	5			
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	5			
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	4		・必要に応じて、通所児童の課題や成果について情報共有している。	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	2	1		・様々な場面で、遊びなどの活動を楽しむような場を設定する。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	2	1		・通所児童生徒の年齢が上がり、将来の自立に向けて情報共有できる場を考えている。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	1		・送迎時の中で、具体的な活動の状況を伝え、同じ方向で支援していくように考えている。	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	2			

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1		・通所の契約時に、保護者に支援内容や経費などの説明を丁寧に行っている。	
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1			・いつでも相談ができるような雰囲気づくりに努めている。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	4	1		・令和5年度のスタート後、早い時期に保護者会を開く予定でいる。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1		・苦情等について、責任者に一本化し、トラブルの抑止に努めている。	
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			・日常活動とイベント行事について、「お便り」で伝え、児童に期待感を持ってもらえるように工夫している。	
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	5	1			
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	1			
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	3	1		
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	1			・マニュアルは作成するよう取り組んでいる。その後、周知・徹底を図る。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			・避難訓練を年間4回実施している。毎回、状況の違う場面を設定している。	
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1		・日頃より、どのようなことが児童への虐待になるか話し合いや研修を実施している。	
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	3			
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	4		・アレルギー対応の対象児童については、行事等の食材について成分表などのチェックをしている。	
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	2			

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表:令和5年3月3日

事業所名 児童デイサービスまなべる 保護者等数(児童数)37 回収数 28 割合 75 %

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	27	1				・通所人数によって、活動場所を広げて対応している。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	27		1			・資格者を規定の人数以上に配置している。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	15	5	8			
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	28				・細かな点まで配慮し、計画を作成している。	
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	28					・体験的活動を取り入れ、楽しいプログラムを展開している。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	4	2	17		・コロナ禍のため、実施していない。
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	27			1		
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	27			1	・事業所からの連絡、対応が十分でないときがあった。	・一人ひとりの児童の活動状況をファイルにまとめて、必要に応じて保護者に伝えている。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	27			1	・面談時やほかの日も助言いただいている。 ・その都度、報告・連絡・相談できて助かっている。	・モニタリングのほかに個人懇談を全通所児童の保護者と面談している。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	2	5	14		・今年度も、コロナ禍のため実施できず、次年度は春に実施予定。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	20	1	1	6		・児童や保護者と面談やLINE・電話等を通して、意思疎通を図っている。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	26		1	1	・LINEがとても使いやすい。(時間外も連絡)	
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	25	1		2		・月一回発行の「お便り」の内容を工夫している。行事へのお誘いや活動プログラムのねらいや意図を伝えている。
⑭ 個人情報に十分注意しているか	25	2		1	・他の児童の提供・記録等が入っていたことがあった。	・複数の職員で確認し、事業所での様子を知らせるようにします。	

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	6	11	・緊急時対応マニュアルなどを配布されたことがない。	・マニュアルを作成したので、次年度当初に保護者向けに配布を予定している。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	23		5		・年4回、想定を変えながら避難訓練を実施している。(火災・地震・積雪・不審者)
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	25	3		・とても楽しみに通所している。	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	27	1		・頼りにしています。引き続きお願いします。	

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。